

第20回日台原子力安全セミナープログラム（案）

平成17年11月15日（月）～16日（火）
於 広島プリンスホテル 2階 瀬戸内の間

平成17年9月27日現在
（セッション内の発表順は変更予定。）

11月15日（火）

（8：30～ 参加受付）

9：00～10：30

〔開会セッション〕

○ 開会挨拶

- ・日本側 白倉 茂生 中国電力（株）取締役社長
- ・台湾側 蔡 英久 台湾電力公司 副総経理、台湾代表団団長

○ 特別講演

- ・日本側 藤家 洋一 前原子力委員長
神谷 研二 広島大学 教授 緊急被ばく医療推進センター長
- ・台湾側

10：30～10：40 ブレイク

10：40～15：00

〔セッション1〕 原子力発電所の建設、運転、保守管理

<日本側>

1. 日本のABWRプラントにおける炉内構造物の据付および検査
川合 勝久 中部電力（株） 浜岡原子力発電所 保守部 保守計画課
西沢 雅弘 （株）東芝 電力・社会システム社 原子力事業部
原子力フィールド技術部 建設プラント担当 主査
2. 日本のABWRプラントにおける機能試験および起動試験の経験
（志賀原子力発電所第2号機の試運転経験より）
河村 篤志 北陸電力株式会社 志賀原子力発電所建設所 技術課
手柴 一郎 株式会社日立製作所 日立事業所 原子力品質保証部
原子力プラント品質保証課
3. ABWRの運転経験
高橋 義則 東京電力（株）柏崎刈羽原子力発電所 運転管理部
発電グループマネージャー
4. 中国電力（株）のABWRプラントにおける建設計画
落久保 晃 中国電力（株）電源事業本部 原子力建設 副長

12：00～13：20 昼食、休憩

13：30～15：00

<台湾側>

1. 原子力発電所運転実績向上のための実施戦略
陳 慶鐘 台湾電力公司 原子力安全處 課長
 2. 馬鞍山2号機蒸気発生器水位変動と洗浄対策
張 欣 行政院原子力委員会 原子力規制處 科長
 3. 核能研究所における乾式貯蔵計画の現状
李 定一 行政院原子力委員会 核能研究所 プロジェクトマネージャー
 4. SDP - PRiSE採用による検査結果評価プロセスの合理化
趙 椿長 行政院原子力委員会 核能研究所 助手研究員
 5. 龍門原子力発電所の運転要員訓練
許 宏福 台湾電力公司 原子力発電處 訓練課 課長
- 15:00～15:20 ブレイク
15:20～16:40

〔セッション2〕 放射性廃棄物および使用済み燃料管理

<日本側>

1. 日本における高レベル放射性廃棄物処分事業の現状について
浦上 学 原子力発電環境整備機構 技術部 技術企画グループ
部長（技術企画担当）
2. 自然起源放射性廃棄物管理規制の考え方
小佐古敏荘 東京大学大学院 教授

<台湾側>

1. 湿式酸化作用および高性能凝固技術による使用済みイオン交換樹脂の容量低減処理
陳 義平 行政院原子力委員会 核能研究所 助手研究員
2. 台湾における放射性廃棄物最終処分の規制管理
唐 發泰 行政院原子力委員会 放射性廃棄物管理局 副局長

16:50～ 参加者集合（カクテルアワー） 於 同ホテル 23階 ラウンジ

17:20～19:00

日台合同レセプション 於 同ホテル 2階 瀬戸内の間

11月16日（水）

- 8:00 バスにてホテル発
8:30～ 中電病院PET見学
9:00～10:00 平和記念公園見学
10:50～11:00 ブレイク
11:00～12:00

〔セッション2〕 放射性廃棄物および使用済み燃料管理（続き）

3. 台湾における使用済み燃料深地層処分のための調査技術開発

楊 明宗 工業技術研究院 エネルギー資源研究所 副研究員

4. 台湾電力の放射性廃棄物管理計画の現状

史 簡 台湾電力公司 原子力バックエンド管理部 監査人

5. 台湾における低レベル放射性廃棄物の最終処分場サイト選定プロセス

龔 城山 中興工程顧問公司 副社長

12:00～13:20 昼食、休憩

13:20～15:40

〔セッション3〕 放射線防護と緊急時対応

<日本側>

1. 「日本における電離放射線機器の規制体制と規制法規」について

西田 一隆 関西電力(株)原子力事業本部 放射線管理グループ

2. SPEEDIネットワークシステムの概要

須田 直英 (財)原子力安全技術センター 原子力防災事業部
防災技術部 次長

3. 国境を越える事故に対応するSPEEDI(WSPPEEDI)の概要と国際協力

茅野 政道 日本原子力研究所 環境科学研究部 次長

<台湾側>

1. 台湾における原子力緊急時体制の整備と対応

劉 東山 行政院原子力委員会 原子力技術處 科長

2. 台湾における医療用サイクロトロン規制の現状

鄭 永富 行政院原子力委員会 放射線防護處 技士

3. 原子炉事故条件下におけるヨウ素化学およびソースターム放出の再評価

林 建昌 国立清華大學 化学博士

4. 龍門原子力発電所建設期間中のラジオグラフィ作業における放射線防護

楊 昌鵬 台湾電力公司 第4原子力発電所 保健物理課長

15:40～15:50 ブレイク

15:50～16:50

〔総括セッション〕

- 総括質疑
- 閉会挨拶

以上